

4 関係機関・団体等における子どもの読書活動の推進

(1) 読書に親しむための人づくり



① 企業等とのかかわりにおける読書活動の推進

子どもの読書活動を推進するには、企業等の事業者や従業員に向け、その重要性について理解を図ることが大切です。

○ 家庭教育協力事業者連携事業^{*29}の活用

県と家庭教育協力事業者連携の協定を締結した事業者に対し、家庭教育に関する情報提供を行う中で、子どもの読書活動の必要性についても周知し、家庭における読書活動を推進します。

② 関係機関・団体等における読書活動の推進

子どもの読書活動を推進するには、PTA等の社会教育関係団体やその他の関係機関・団体等に向け、その重要性について理解を図ることが大切です。

○ 関係機関・団体等における交流の場の設定 **重点取組⑤**

県立図書館は、子どもの読書活動にかかわる図書館・公民館等の職員、読書ボランティア、学校の教職員等を対象にした研修会を開催する際、情報交換や交流の場を積極的に設け、相互理解を促進することにより、読書活動の推進を図ります。

○ 社会教育関係団体への啓発

学校や家庭、地域で活躍するPTA等の社会教育関係団体の会議や研修会、大会等において、取組を紹介し、子どもの読書活動の必要性について理解を図ります。

○ 放課後児童クラブ・放課後子ども教室への情報提供や啓発

放課後児童クラブや放課後子ども教室の活動に、読書活動が取り入れられるよう、それに関連する研修の情報を指導員に提供し、読書活動の推進に向けた啓発を行います。

(2) 読書に親しむための環境づくり

① 大学とのかかわりにおける読書活動の推進

子どもの読書活動を推進するには、子どもの成長に応じて読書に対する視野を広げていくことが大切であることから、大学との連携も大切です。

^{*29} 家庭教育協力事業者連携事業 … 県教育委員会と県内の事業者とが協定を締結し、家庭教育支援の充実を図る事業です。平成26年2月現在で県内160の事業者が協定を締結しています。

○ 大学図書館との連携の促進

県立の図書館は、子どもたちに幅広く多様な資料を提供できるよう、大学等の専門的な図書館に対し、K L - N E T（神奈川県図書館情報ネットワーク・システム）^{*30}への参加を促します。

② 関係機関・団体等における読書活動の推進

子どもの読書活動の推進について、より広く周知・啓発するためには、P T A等の社会教育関係団体やその他の関係機関・団体等との連携が必要です。

○ 各学校と市町村図書館・関連施設等との連携 **重点取組⑤**

各学校が市町村図書館、博物館等の社会教育施設とも連携し、さまざまな視点から子どもの読書活動を推進することが大切です。取組事例を研究会等で紹介することにより、連携を促します。

《学校と関連施設とが連携した事例》

平塚市の人物の紹介パネルの展示 ～近代文学館や企業との連携～

ある高等学校では、平塚市ゆかりの人物で食育の先駆者、村井弦斎を紹介するパネルを神奈川近代文学館から借り受け、展示しました。また、地元の酒造メーカーとパンの製造元の許可を得て、各社の歴史などを調べ、身近な食文化についての展示を行い、生徒の「食」へ興味・関心を高めました。

○ 優良図書の普及啓発

神奈川県青少年指導員連絡協議会の機関紙に神奈川県児童福祉審議会推薦の優良図書^{*31}の紹介記事を掲載し、優良図書の普及啓発を行います。

○ 「子どもゆめ基金」^{*32}の活用の促進

市町村を通じて、関係機関・団体等に対し、「子どもゆめ基金」の活用を促すことにより、子どもの読書活動の推進を図ります。

《「子どもゆめ基金」を活用している団体の事例》

NPO法人 大きなうち（大磯町）

「大きなうち」は、平成21（2009）年に設立され、大磯町を中心として読み聞かせや読書にかかわる体験教室を開催しています。また、町立図書館のおはなし会や図書館祭りへの協力のほか、助成金を使って著名な絵本作家や講師を招き、子どもから大人まで読書に親しめるような事業を積極的に推進しています。



^{*30} K L - N E T（神奈川県図書館情報ネットワーク・システム） … 5ページ参照

^{*31} 神奈川県児童福祉審議会推薦の優良図書 … 23ページ参照

^{*32} 子どもゆめ基金 … 独立行政法人国立青少年教育振興機構が運営し、子どもの体験活動、読書活動、子ども向け教材の開発・普及活動など、子どもの健全育成に向けた活動に対し支援する基金制度です。平成25年度の読書活動の分野では、県内9団体が助成を受け活動しています。